



スマホ講座

社協だより

ほほえみ

No.67

2022年5月1日

P2・3	■ 令和4年度 予算・事業計画
P4	■ なごみ支え合い通信
P5	■ 社協からのお知らせ
P6	■ 和水町ファミリー・サポート・センターからのお知らせ
P7	■ 介護予防教室紹介
P8	■ 香典返し・善意寄付

発行／社会福祉法人 和水町社会福祉協議会
TEL 0968-34-2366・0968-34-2390



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

事業計画

【基本方針】

社会福祉協議会は、社会福祉法において「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と明記されています。地域住民を会員とする社会福祉法人として、地域住民が直面している地域福祉の課題や問題の解決に取り組み、「赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らし続けられるまち」の実現を目指します。

第2期地域福祉活動計画を基本とし、職員自ら地域に向向いて（アウトリーチ）地域住民の意見・要望等を取り入れ、その中で地域または個人が抱える課題や問題を発見し、その解決に向けて地域住民、ボランティア、民生委員・児童委員、行政、関係団体等の多業種協働による支援を推進します。

在宅福祉の分野では、介護保険事業・障がい者自立支援事業の効果的なサービスが提供できるように取り組んでいきます。今後も、社会福祉協議会の意義・役割について十分に検討し、新たな事業創出も視野にふまえて、既存事業の見直しや課題の整理を行い、地域福祉の更なる充実と向上に向けて、社協職員としての資質向上に努めると共に、職務への自覚と責任を持って取り組んでいきます。

1. 社協運営に関すること

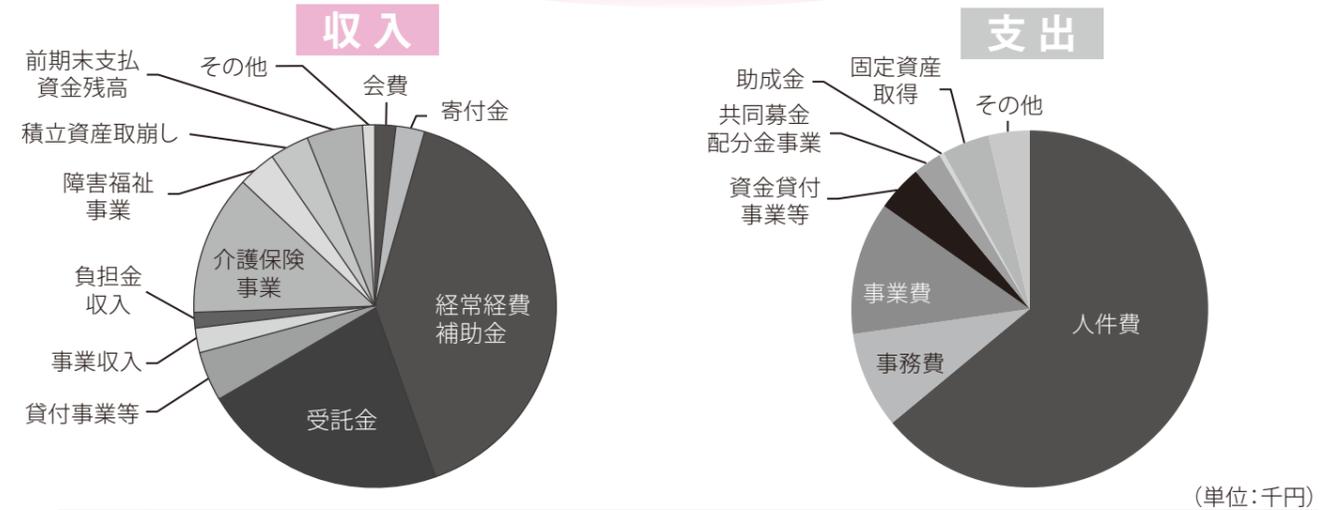
- ・理事会、評議員会、評議員選任解任委員会の開催
- ・各種監査及び会計指導
- ・役職員等の資質向上
- ・指定管理施設の管理運営

2. 社協事業に関すること

- (1) 住民への情報提供のために
 - ・社協広報誌の発行
 - ・ホームページの運営
- (2) 住民が必要とするサービスを企画・開発するために
 - ・ひとり暮らし・高齢者世帯の実態把握
 - ・福祉座談会の開催
 - ・座談会後の継続支援
 - ・困りごとやニーズ調査
- (3) 住民が在宅で安心して暮らす事ができるために
 - ・居宅介護支援事業
 - ・訪問介護事業
 - ・訪問型予防事業
 - ・居宅介護、重度訪問介護事業
 - ・通所型サービスB事業
 - ・ふれあいいきいきサロン事業
 - ・男性料理教室事業
 - ・男性の集いの場づくり
 - ・介護予防教室運営事業
 - ・食の自立支援事業
 - ・地域福祉権利擁護事業
 - ・まごころ安心預かりサービス事業
 - ・福祉講演会
 - ・福祉・介護の相談会
 - ・福祉機器貸出事業
- (4) 住民の暮らしの相談・苦情受付のため
 - ・法律相談事業
 - ・補聴器相談事業
 - ・生活困窮者自立支援事業
 - ・成年後見制度における中核相談機関の整備
 - ・福祉金庫貸付
 - ・緊急時における食糧等の提供
 - ・生活福祉資金の受付・相談
 - ・高額療養費の受付・相談
 - ・苦情相談の受入体制
 - ・メールやアンケートによる意見収集
- (5) 住民や団体の活動推進のため
 - ・物品貸出事業
 - ・社協公用車貸出
 - ・関係団体への協力・支援
 - ・民生委員児童委員協議会
 - ・老人クラブ連合会
 - ・荒玉郡社会福祉協議会連合会
- (6) 子どもたちの健全育成及び次世代育成のために
 - ・児童デイサービス事業
 - ・福祉体験学習
 - ・ボランティア福祉協力校助成金事業
 - ・実習生受入体制の整備
- (7) 事業費募集のために
 - ・寄付金（一般・香典返し）の受付
 - ・日本赤十字社会費募集
 - ・社協会費募集
 - ・赤い羽根共同募金運動
- (8) ボランティア活動の推進・啓発のために
 - ・ボランティア連絡協議会への支援
 - ・ボランティア活動への支援
 - ・サロン・ボランティア養成講習会
 - ・中学生ワークキャンプ事業
 - ・ボランティアに関する相談受付や活動紹介などのマッチング
- (9) 住民がお互いに支え合うふれあいのまちづくりのために
 - ・ひとり暮らしふれあい招待会
 - ・出前講座などの職員派遣
 - ・世代間交流事業
 - ・生活支援体制整備事業
 - ・関係団体との協働体制の構築
 - ・生活支援サービス「なごみのわ」
 - ・見守りネットワーク推進
 - ・ファミリーサポートセンター事業
- (10) 防犯・防災のために
 - ・町防災訓練での連携・協力
 - ・地域での防災訓練への支援
 - ・災害時応援協定
 - ・災害ボランティアセンター設置運営訓練

令和4年度 和水町社会福祉協議会

一般会計予算



収入	勘定科目	金額	摘要
	会費	1,600	社協会費（一般・賛助・特別会員）
	寄付金	2,200	一般寄付金、香典返しなど
	経常経費補助金	34,449	町補助金、共同募金配分金
	受託金	18,911	福祉センター指定管理費、県社協受託金・町受託事業
	貸付事業等	3,600	高額療養費貸付資金、福祉金庫貸付
	事業収入	1,936	各事業への参加費、利用料
	負担金収入	1,200	生活困窮者等自立相談支援事業負担金
	介護保険事業	10,752	介護保険事業
	障害福祉事業	2,931	障害福祉サービス事業
	積立資産取崩し	3,000	積立の取崩し
	前期末支払資金残高	4,300	前年度繰越金
	その他	939	預金利息など
合計	85,818		

(単位:千円)

支出	勘定科目	金額	摘要
	人件費	54,917	職員人件費
	事務費	7,518	法人運営に係る費用 (会議費、通信運搬費、電気代、事務消耗品、賃借料等)
	事業費	10,325	地域福祉事業に係る費用 (配食サービス、心配ごと相談、法律相談、男性料理教室等)
	資金貸付事業等	3,600	高額療養費貸付資金、福祉金庫貸付
	共同募金配分金事業	2,230	老人福祉活動費（ひとり暮らしふれあい招待会、老人会、ボランティア団体育成等） 児童青少年福祉活動費（ワークキャンプ、児童デイ、体験学習等） ボランティア活動育成費（団体育成事業、町ボラ連への助成、介護予防教室支援等） 総合福祉的的事业（広報誌、福祉まつり、小地域ネットワーク活動費）
	助成金	335	各種福祉団体等への助成
	固定資産取得	3,700	車両購入費
	その他	3,193	退職共済預け金、予備費
	合計	85,818	

男性料理教室 参加者募集!

美味しく、楽しく、簡単に!料理しませんか?

男性の皆さん、簡単な料理を学んでみませんか?楽しく料理に参加しながら、仲間づくりも出来ます。なごみ食の会の皆さんがサポートしてくれますので、料理初心者の方も大歓迎です!どうぞ、お気軽にご参加ください!

対象者:町内在住男性 年齢不問
期 日:毎月第3金曜日 5月20日より開始
 午前10時~午後1時
協 力:なごみ食の会
持ち物:エプロン、三角巾
参加費:300円



福祉機器の貸出

社協では、在宅で生活を送られる方や、正月・お盆等で一時帰宅の場合や緊急的に必要な方に対して、福祉機器の貸出(有料)を実施しています。下記のものを取り扱っています。貸出を希望される方は、社協までお問い合わせください。

※ただし、介護保険利用者の方については、**レンタルをお願いします。**
(担当ケアマネージャーさんにご相談を!)

【福祉機器】

- ☆ギャッジベッド(電動・手動)
- ☆車椅子
- ☆チャイルドシート



生活支援サービス「なごみのわ」 協力会員フォローアップ研修会

会員制住民参加型の生活支援サービス「なごみのわ」協力会員のフォローアップ研修会を開催しました。

事例紹介では、協力会員さんから活動における感想や気付いたことをお話しいただきました。

また、後半はヨガインストラクターの酒見夕貴氏をお招きし、健康維持のための座ってできるヨガ講座を併せて開催しました。



法律相談・補聴器相談

	5月	6月	7月
法律相談	5月27日(金) 10:00~12:00 福祉センター 司法書士 1名 《要予約!》	6月24日(金) 10:00~12:00 福祉センター 司法書士 1名 《要予約!》	7月22日(金) 10:00~12:00 福祉センター 司法書士 1名 《要予約!》
補聴器相談	5月20日(金) 9:00~12:00 福祉センター (有熊本補聴器センター対応)		

社協が実施します法律相談は、司法書士法に定められた司法書士の業務範囲に限りです。(登記に関する相談や簡易裁判所における140万円以下の訴訟、民事調停、裁判外和解等の代理及びこれらに関する相談など)



生活支援コーディネーターが発信する

なごみ支え合い通信

創刊号
2022年 春

? 生活支援体制整備事業とは

高齢化が進む中、元気な高齢者はもちろん、支援や介護が必要になっても自分らしく暮らし続けられる地域をつくっていくことが求められています。そこで、始まったのが、生活支援体制整備事業です。

公的サービスや制度だけでなく、多様で特色を生かした住民同士の支え合いの仕組みを充実させていき、誰もが暮らしやすい地域づくりを進めていくために配置される「生活支援コーディネーター」を、和水町から委託を受け、社会福祉協議会が実施しています。

生活支援コーディネーターって、なにをする人?

地域の皆さまから話を伺って、どのような困りごとがあるのかを把握します。

① 買い物やゴミ出しが大変...
話し相手がないな~

地域のことをもっと知るために、皆さまの元にお邪魔させていただきます。

② 私に出来ること、お手伝いしますよ

地域の皆さまと一緒に、困りごとの解決を目指します。

③ ゴミ出しは一緒に持っていくよ

支え合いのある地域を目指して、新たな力の発掘にも取り組みます。

④ スマホ講座
珈琲講座
協力会員の養成
地域デビューを応援します!

生活支援サービス なごみのわ

日常生活にお困りのある高齢者や障がいをお持ちの方を対象にお手伝いするサービスです。

活動イメージ

- ・話し相手、見守り
- ・ゴミ出し
- ・買い物支援
- ・衣替え
- ・布団干し、取込み
- ・電球、電池交換

① 利用登録・依頼
② 顔合わせ 依頼確認
③ 利用料金支払
④ 訪問・サービス提供

利用料金 1回 (30分以内) **200円**

和水町社会福祉協議会 依頼の調整・連絡

会員登録がないと利用できません。ご登録後も予約が必要となります。

ご利用の流れ
生活支援サービス「なごみのわ」は、依頼会員(日常生活の中で援助を必要とする人)に対して、1回30分以内でできる軽作業を協力会員(援助できる人)がお手伝いする**会員制の住民参加型在宅福祉サービス**です。

[申し込み・問い合わせ] 和水町社会福祉協議会 ☎0968-34-2366



福祉の講座シリーズ第3弾 スマホ講座

3月に基礎編・応用編の2回、スマホ講座を開催しました。

スマートフォンの基礎的なさわり方や、防災情報アプリでの情報収集、LINEの使い方などを学び、専門のスタッフによる個別相談の時間も設けられました。

(講師)
ソフトバンク株式会社 様

介護予防教室活動紹介～お茶の間筋トレ～



“自分の出来る事を出来るところまで無理せず頑張る”をモットーに、町内57地区(社会福祉協議会実施地区33地区)で介護予防教室(お茶の間筋トレ)が実施されています。

週1回の開催を基本とし、約90分程度の時間の中で、血圧測定や筋トレ、ダンス、レクリエーション、マッサーなど参加者とボランティアスタッフ、職員が一緒になって活動しています。(自主活動もあります)

各地区の開催日は下の表のとおりです。見学は自由に出来ますので、皆さんお待ちしております!

なお、感染拡大防止の観点から、教室に参加される場合は、当日の検温及びマスク着用の上ご参加ください。

<各教室の実施日>

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
AM9:30 ～ 11:30	☆焼米 (焼米公民館)	☆下津原西 (下津原西公民館)	☆立石 (立石公民館)	☆下津田 第1,3,5週 (下津田公民館)	☆米渡尾 (米渡尾公民館)	☆下津原東 (下津原東公民館)
	☆前原 (前原公民館)	☆鷺原 (鷺原公民館)	☆長小田 (長小田公民館)		☆志口永 (志口永公民館)	☆岩尻 (岩尻公民館)
	☆江栗 (江栗公民館)	☆中岩 (中岩公民館)	☆上岩 (上岩公民館)		☆前野 (前野公民館)	☆内田 (内田公民館)
	☆久米野 (久米野公民館)	☆板橋東 (台公民館)	☆下大田黒 (下大田黒公民館)		☆緑 (三加和公民館)	☆野田 (野田公民館)
	☆西吉地 (村公民館)	☆中林 (中林公民館)	☆皆行原 (皆行原公民館)		☆下岩 (下岩公民館)	☆上十町 (猿懸公民館)
	☆山十町 (橋上公民館)				☆中吉地 (山森公民館)	☆中十町 (中十町公民館)
	☆中十町 (集会センター)					
PM 1:30 ～ 3:30	☆大江田 (大江田公民館)	☆本村 (本村公民館)	☆下久井原 (下久井原公民館)	☆北原 (北原公民館)	☆日平 (日平公民館)	☆白石 (白石公民館)
	☆用木 (用木公民館)	☆古閑 (古閑公民館)	☆藤田 (藤田公民館)	☆萩原 (萩原公民館)	☆牧野 (牧野公民館)	☆上久井原 (上久井原公民館)
	☆平野 (平野公民館)	☆中路 (中路公民館)	☆中原 (中原公民館)		☆江光寺 (江光寺公民館)	☆馬場 (馬場公民館)
	☆西口 (平々公民館)	☆上和仁 (中組公民館)	☆春富 (春富集会センター)		☆ロマン館 (上津田公民館)	☆上津田 (上津田公民館)
	☆上大田黒 (上大田黒公民館)	☆和仁東 (和仁東公民館)	☆寺山 (寺山公民館)		☆中和仁 (鬼丸公民館)	☆東吉地 (切畑公民館)
	☆板橋西 (小原公民館)	☆福祉センター			☆和仁西 (和仁西公民館)	☆男性体操 (福祉センター)

☆印は、社協が町から委託を受けて実施している地区になります。

社会福祉士相談援助実習終了



九州看護福祉大学
3年
河津 絵弓

和水町社会福祉協議会で実習をして、たくさんの人たちと交流し、様々な体験をする中で、人と人との交流で、和水町の人たちの豊かで温かな人柄も感じました。今後は、和水町社協で学んだことを生かし、人に寄り添える福祉職を目指して、勉強し続けていきたいと思っています。

23日間お世話になりました。

スタッフ紹介

#一緒に楽しい時間を過ごしましょう



川上 由美子

令和4年4月1日より、介護予防事業体操指導員として採用していただきました、川上由美子です。

まだまだこれからですが、参加者の皆様と一緒に、身体を動かして、笑顔があふれるように、声を出して元気に体操を続けていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

たまなファミリーサポートセンター 子育て支援サポーター養成講座 受講者募集



玉名市・玉東町・南関町・和水町の1市3町では、玉名圏域定住自立圏強制ビジョンの一環として、ファミリーサポートセンターの連携及び人材育成があり、本町在住の方でも、他市町の講座を受けることが出来ます。

サポーター養成講座とは、子育て世帯を支援するために、保育園や学童への送迎や子どもを一時的に預かるための講座で、特別な資格などは必要ありませんが、全項目24時間の受講が必要です。心身共に健康で子育てに理解と熱意がある方お待ちしております。

なお、参加を希望される方は、準備の都合上、**5月20日(金)まで**に、和水町社会福祉協議会(TEL 0968-34-2366)にお申し込みください。

◆対象：子育て支援に関心があり講座をすべて受講できる方

◆会場：玉名市福祉センター

6月7日(火)
10:15~10:30 開講式 オリエンテーション
10:30~11:30 玉名市の状況/ファミリーサポートとは
13:00~15:00 保育の心

6月8日(水)
10:00~12:00 心の発達とその問題①
13:00~15:00 心の発達とその問題②

6月9日(木)
10:00~12:00 幼児安全法
14:00~16:00 子どもの身体の発育と病気

6月14日(火)
10:00~12:00 小児看護の基礎知識(歯の衛生指導)
13:00~15:00 子どもの世話と遊び

6月16日(木)
9:00~12:00 子どもの栄養と食生活
13:00~15:00 小児看護の基礎知識

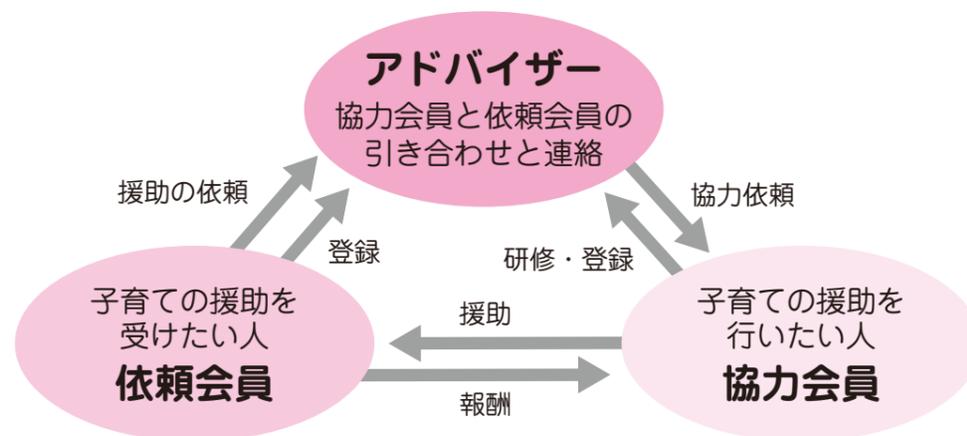
6月17日(金)
10:00~12:00 コミュニケーションの取り方
13:00~15:00 活動を円滑に進めるために/閉講式

ファミリー・サポート・センターとは?

ファミリー・サポート・センター(通称:ファミサポ)では、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と行いたい人(協力会員)の相互援助活動です。例えば、保護者の方の急用や病気などで困った時に、会員同士お互いに助け合いながら子育てを行い、円滑な相互援助活動のお手伝いを「和水町ファミリー・サポート・センター」が行います。

和水町では、協力会員・依頼会員・両方会員の登録を随時行っています。

和水町ファミリー・サポート・センターのしくみ



寄付御礼

次の方々より香典返しに代えて多額の寄付をいただきました。ご報告と共に、ご逝去された方々のご冥福をお祈り申し上げます。

R3年11月26日～R4年4月18日 受付分

寄付者	物故者	行政区(住所)
原 紀元 様	亡妻) 香代子	用 木
北原キヌ子 様	亡夫) 千春	下平野
石原尊美 様	亡妻) 和子	藤 田
小山浩人 様	亡母) ハマ	和 仁
嶋添節代 様	亡夫) 千明	用 木
船津美智子 様	亡夫) 秀澄	焼 米
荒木一美 様	亡父) 一豊	蜻 浦
荒木拓馬 様	亡妻) いつ子	上 岩
一森寅五郎 様	亡妻) 初美	中十町
高木蓉子 様	亡夫) 昭人	東吉地
有働洋子 様	亡義父) 輝雄	焼 米
長谷川茂子 様	亡夫) 直	中 岩
福原秀治 様	亡母) 織江	岩 尻
本村典子 様	亡夫) 富雄	白 石
黒原洋子 様	亡母) 幸子	下大田黒
宇佐美鈴子 様	亡父) 井島克己	山鹿市
戸嶋 剛 様	亡父) 光利	下大田黒
小木裕二 様	亡母) リヨ子	大阪府
松尾 健 様	亡父) 誠	上久井原
一森幸一 様	亡母) 美重子	本 村
鍋島册也 様	亡妻) 三千代	板楠東
神谷里美 様	亡父) 猿渡春男	藤 田
永田俊雄 様	亡母) 和子	下津原中
堤 正徳 様	亡母) ツヤ子	大江田
森川 勇 様	亡父) 正義	白 石
清藤洋子 様	亡子) 京子	内 田
富下トミヨ 様	亡夫) 正	下平野
荒木 淳 様	亡母) 麗子	長小田
池上英夫 様	亡母) アヤ子	中十町
吉永タミ子 様	亡夫) 義弘	中和仁
有働德行 様	亡父) 勉	焼 米
真柴鈴子 様	亡夫) 勇	蜻 浦
米田則雄 様	亡妻) チサ子	白 石
坂本正徳 様	亡母) タツエ	山梨県
永松芳博 様	亡母) 美代子	埼玉県

寄付者	物故者	行政区(住所)
草野タカ子 様	亡夫) 徳也	上和仁
中村美子 様	亡子) 信也	上和仁
井本雅代 様	亡母) 渡邊玲子	玉名市
木村三智子 様	亡夫) 泉	牧 野
高木洋子 様	亡母) 村上三代子	千葉県
森 恵子 様	亡夫) 潤一郎	江光寺
牛島正彦 様	亡父) 義秋	住 吉
徳永みどり 様	亡父) 久己	福岡市
三串直人 様	亡母) フタミ	上吉地

善意寄付

下記の方々より、善意の寄付をいただき、ありがとうございました。寄付については、社協事業に活用させていただきます。

- ◇物 品◇ ◆お米 (30kg) ×2袋 (町内の方)
- ◇金一封◇ ◆匿名 1件

◇三加和中学校

三加和中学校では、授業の一環で起業体験を実施され、町内企業や施設等と協力し、商品開発したオリジナル商品を、文化発表会及び金栗マラソン大会で販売されました。

また、起業された3社から、商品販売で得た収益を和水町のために役立ててほしいという思いから、社会福祉協議会へ寄付をいただきました。

<会社名>

- ①おむすびころりん(代表 山下大聖君)
・菊屋と商品開発「おにぎらず」
- ②にじいろ(代表 古吉真凜君)
・銀河ステーションと商品開発
「チーズケーキとガトーショコラ」
- ③ほのかなあじ(代表 古郷ほの香さん)
・お結び88と商品開発「米粉スコーン」

町内の福祉向上のため、大切に使用させていただきます。
ありがとうございます。



編集後記

新年度に入り、様々な環境が変化し、あっという間に1ヶ月経過しました。毎年、自分の中で一年間の目標を立てますが、振り返ると中々達成できていないことが多いような気がします。今年こそは、一つでも多くの目標を達成できるように、努めて行きたいと思っております。限られた時間の中で、いかに過ごすかが個人的には重要だと思っています。

まずは、何事も短時間で終わることが出来るように取り組んで行きたいと思っております。ちなみに、新年度にあたり皆さんはどのような目標を設定されましたか？(石原)